



《報道関係各位》

2011年4月25日(月)

フィアスホーム「おうち＊くらぶ」ミセスによる比較調査 家具の購入については “デザイン重視派”が“機能重視派”を逆転！ ～2006年と2011年の「インテリア」の考え方比較～

株式会社LIXIL住宅研究所
フィアスホームカンパニー

トステムやINAXなどのブランドを擁するLIXILグループ傘下で、「フィアスホーム」ブランドの住宅FCを全国に展開している株式会社LIXIL住宅研究所 フィアスホームカンパニー(住所:東京都江東区亀戸1-5-7/プレジデント:条生秀人)では、自社が運営する住まいの情報サイト「おうち＊くらぶ」において、ミセスの意見を中心に住生活に関する様々なテーマについて調査・分析し公開しております。

今回は、「インテリア」をテーマにした2006年の調査結果を踏まえ、5年後の2011年では「インテリア」についてのミセスの考え方がどのように変化しているかを調査・実施し、ミセス117名の回答から下記の結果が分かりましたので発表いたします

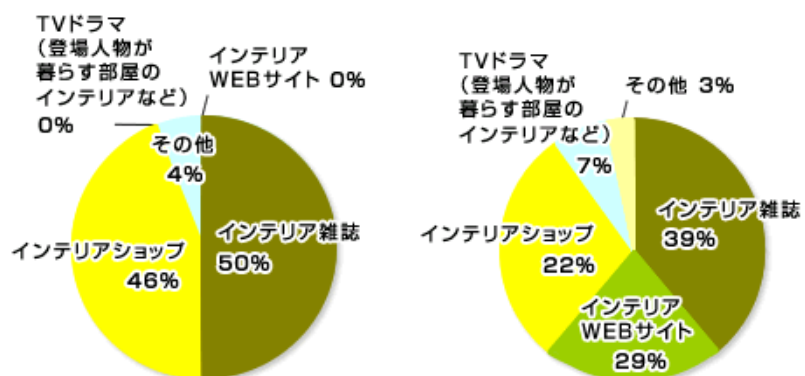
■調査結果■

- 【1】 インテリアコーディネートの参考として、WEBサイトを利用するミセスが大幅増！**
- 【2】 家具の購入においては、“デザイン重視派”が“機能重視派”を逆転！**
- 【3】 その他、「インテリアスタイルの好み」、「インテリアにかかる費用や考え方」、「自宅のインテリアコーディネート」についての考え方は、2006年と比較し、大きく変化は無い！**

【1】インテリアコーディネートの参考として、WEBサイトを利用するミセスが大幅増！

2006年と今回2011年の調査の結果、インテリア雑誌を活用が39%で11%の減少。さらにインテリアショップの活用が22%と24%も減少しました。逆にインテリアWEBサイトの活用は0%だったものが、29%と大幅に増加しました。これは、2006年に比べインターネットの普及や、それに伴いインテリアWEBサイトが充実し、ミセスが自宅で気軽に検討する事ができることが理由として挙げられます。

年代別に見ると、20代、30代は雑誌・ショップ・WEBサイトがほぼ同数の約30%ずつ。40代、50代は雑誌が50%と年齢が若い方を中心にWEBサイトの活用が普及している現状が確認されました。



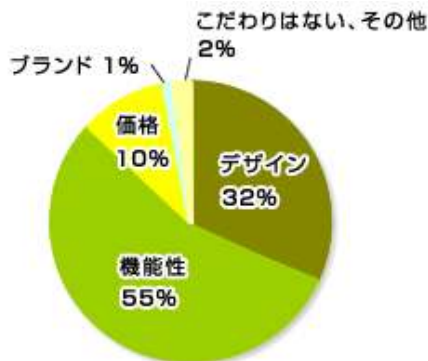
《2006年の結果》

《2011年の結果》

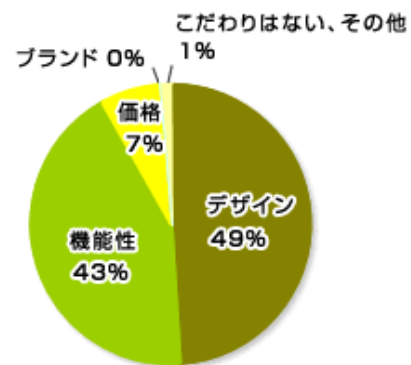
【2】家具の購入においては、“デザイン重視派”が“機能重視派”を逆転！

家具購入時に一番重視することは、1位「デザイン 49%」、2位「機能性 43%」となり、2006年に比べて「デザイン」が17%増加しています。年代別に見ると、20代は64%、30代は58%、40代は45%と若い世代ほど「デザイン」を重視する傾向が見受けられました。

最近では、海外の家具メーカー直販の店舗も日本に上陸し、高機能でスタイリッシュなデザイン家具や家具テイストの住宅設備機器(キッチン、洗面台)など、見せてもおしゃれなものも多くなり、若い層を中心に家具は「しまうもの＝機能」よりも「部屋を彩るもの＝デザイン」に変化してきている傾向があると考えられます。



《2006年の結果》



《2011年の結果》

【3】「インテリアスタイルの好み」、「インテリアにかかる費用や考え方」、「自宅のインテリア

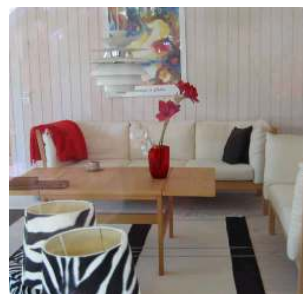
コーディネート」についての考え方は、2006年と比較し、大きく変化は無い！

「インテリアスタイルの好み」、「インテリアにかかる費用や考え方」、「自宅のインテリアコーディネート」については、2006年の結果と比べても大きな変化は見られませんでした。

Q: お好きなインテリアスタイルはどれですか？

年代別に見ると、20代でシンプルなイタリアンモダン、和モダン、北欧スタイルの3つにほぼ等しく分かれてきました。30代はダントツの51%でシンプルなイタリアンモダンが人気。40代はこちらもダントツで48%を獲得した北欧スタイルが人気。50代はシンプルなイタリアンモダンと和モダンとで30%ずつに分かれました。

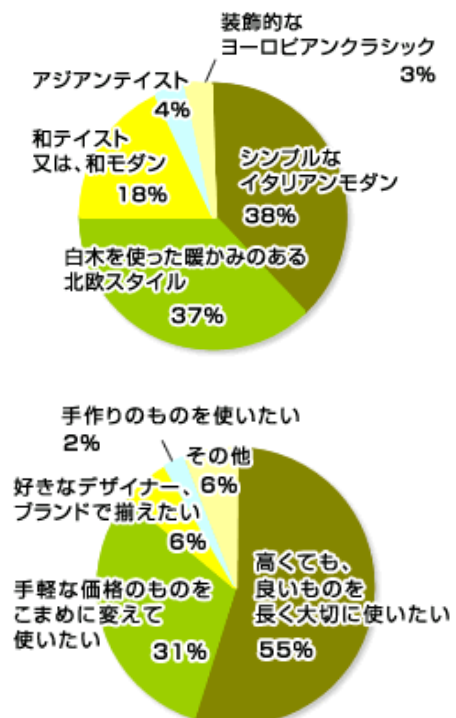
好みのインテリアスタイルは年代ごとに違いが見受けられましたが、結果として、「シンプル＆ナチュラル」を選ばれる方が多いことが分かりました。



《北欧スタイルの例》

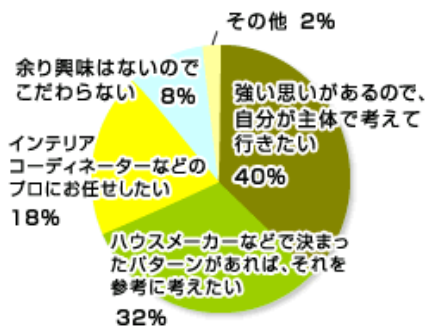
Q: インテリアにおける考え方はどれですか？

インテリアにおける考え方としては、どの年代層でも「高くても、良いものを長く大切に使いたい」との考えかたが過半数近くを占める結果となりました。但し、50代においては、「手軽な価格のものをこまめに変えて使いたい」との考え方と2極化との結果となりました。

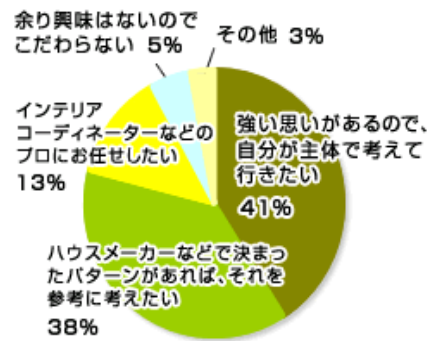


※上記2つのグラフは 2011 年結果

Q:ご自宅を新築する際のインテリアコーディネートはどうされたいですか？



《2006年の結果》



《2011年の結果》

住まいを新築する際のインテリアについて、自分で考えたいと回答したミセスは79%で、「ハウスメーカーなどで決まったパターンがあれば、それを参考に考えたい」と回答した方は38%と2006年に比べて6%増加になりました。ミセスからのコメントを見ると、自分一人で考えることには少し不安があるのか、「いろいろなものを参考にして理想のインテリアをつくりたい」というミセスの思いが伺えます。コメントを一部ご紹介します。

＜自分で考えたいミセスのコメント＞

- 「いろいろなお宅のインテリアを見てみたい」
- 「インテリアの参考写真などあれば見たい」
- 「インテリアをおしゃれに見せるちょっとしたコツがあれば知りたい」

年代別に見ると、20代～40代は年代が高くなるにつれ、「自分主体で考えたい」割合が高くなる傾向が見られました。



今回の調査結果として、2006年調査と比較し、好みのインテリアスタイルやインテリアの考え方などの傾向は、あまり変化がありませんでしたが、多くのミセスがインテリアについて価格よりも「デザイン性」「機能性」を重視し、高くても良いものを長く大切に使いたいと考えていることが改めて確認できました。

また、新築時のインテリアについては「自分で考えたい」と回答したミセスからも、「いろいろなお宅のインテリアを見てみたい」「インテリアの参考写真などあれば見たい」などのコメントが寄せられました。

『おうち＊くらぶ』では、「インテリアのセンスを磨きたい」、「おしゃれに暮らすヒントが欲しい」とお考えのミセスに「おすすめインテリア」情報をお届けしております。今後、この調査結果を踏まえ、「インテリア」を含め、ミセスの生の声をもとに、生活環境の提案やお役に立つ情報を公開していきます。

また、『おうち＊くらぶ』を運営するフィアスホームでは、[FC NAVI「建築実例」](#)にお施主様のこだわりのお住まいを掲載しています。素敵な内観・インテリアも多くありますので、是非ご覧下さい。

【添付資料】「インテリア 2011 年比較」に関するミセスの意識調査結果

※今回のアンケート結果の詳細につきましては、「おうち＊くらぶ」ホームページ上でも公開しております。

(<http://www.ouchiclub.com/result/result32.htm>)

※この他、「おうち＊くらぶ」ホームページ上では、「夫の家事協力」「家事動線」「家事負担」「省エネ・エコ住宅」「料理とゆとり」など様々なアンケート結果を公開しております。(<http://www.ouchiclub.com/>)

【報道関係者各位からのお問い合わせ先】

(株)LIXIL住宅研究所 〒136-0071 東京都江東区亀戸 1-5-7 日鐵 ND タワー
TEL:03-5626-8251 広報・宣伝室 千明まで

【記事掲載時のお問い合わせ先】

フィアスホーム TEL:0120-7979-25

<http://www.FiACE.jp/> <http://www.ouchiclub.com>